

## 事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 14 日 (17:10~18:00)

## 1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 7 人

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	3人	8人	0人	0人	11人

## 前回の改善計画

- ・何気に話される利用者の言葉を聞き逃すことなく記録に残す。対応方法はミーティングにて速やかに決定し、全職員が統一した対応を行い不安軽減に繋げる。
- ・新規利用から 1ヶ月間のサービス利用日は、職員配置をあつくし関わる時間を増やす。

## 前回の改善計画に対する取組み結果

- ・利用開始初期は 1 日 3 回のミーティングで情報共有し、速やかに対応できていたが、異動や退職等による職員の入代わりもあり、統一した支援ができていないこともあった。
- ・初期の宿泊時等は遅番を配置し、寄添う時間を多く設けた。

## ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	7	4			11/11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	9	2			11/11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	7	4			11/11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	7	3	1		11/11

## できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用前に事前訪問し、その情報を全員に周知している。計画作成担当者がその方に合った利用パターンを提案し、利用者・家族と検討し必要なサービスを提供している。通いサービスの拒否がある方に対しては、訪問サービスで顔馴染みになり通所に繋げることができた。利用開始間もない方には関わる時間を多く設けていた。

## できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・利用者本人の希望が優先してしまい、家族支援への配慮、共通認識の部分では職員間で統一した対応を図れるまでには至っていない。

## 次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

- ・計画作成担当者の訪問面接時や日常の送迎・訪問時等に、家族の思いや要望等をくみ取り、その情報を職員間で共有し家族と良好な関係作りに努める。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 9 月 14 日 (18:00~18:50)
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	5 人	5 人	1 人	0 人	1 人

前回の改善計画

- 日常の関わり全てが意思や意向を把握する機会と職員は捉え、利用者との会話や表現、しぐさ等から背景を探る。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 「したい」ことのアンケートを実施し、利用者の意思や意向を聞き出すことはできたが、言葉で伝えることが難しい方の意思や意向を把握できない方もいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	5	5	1		11/11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	3	8			11/11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	3	7	1		11/11
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	9		2		11/11

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用開始前はもちろん利用の途中でも、常にその方の意思をくみとり、援助目標を設定し介護計画書を作成している。利用の度に目標の実施状況を確認し問題点等は検討会議を開催し、現状に即した介護計画書が作成できるよう本人や家族、多職種と意見を交わしている。普段の関わりの中で好きなことや、嫌なこと等を聞いたり気づいたりした時には、その職員で留めておかず、他の職員と共有したり、ミーティングを行うことによって改善したり、個々にしたいことを聞き出し個別または少人数での外出支援等を実施している。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 利用者との関わりが少ないとことにより、認知症や障害等で自分の意思を上手く表現できない方の意思や意向が把握出来ていないことがある。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

- 本人の生活歴や家族から話を伺い、意思や意向を全職員で検証し日々のかかわりが実践できるようになる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28 年 9 月 14 日 (18:50~19:50)
3. 日常生活の支援	メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	7人	3人	1人	0人	11人

前回の改善計画

- 利用開始後も日々の会話や家族・友人等から以前の暮らし方について追加で情報収集し、得た情報は記録に残す。ミーティングでも職員へ周知し共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 介護支援専門員の訪問、送迎時等に家族から追加で情報収集が行え他職員にも伝達し共有できていた。しかし、友人等からの情報収集は個人情報の適正な管理から、あまり行えなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	6	2	2	1	11/11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	9	2			11/11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	6	3	1	1	11/11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	9	2			11/11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できていますか?	8	2	1		11/11

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用開始前に自宅に訪問し生活環境等を確認するとともに、本人や家族から生活暦等の聞き取りを行い把握できている。また、以前利用していた介護サービス事業所や介護支援専門員から情報提供を受け、サービス利用の経過等も把握している。本人の変化等は記録に残されると共に、1 日 3 度のミーティングで職員間で共有し、その時々に合った支援ができている。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 現在の状態に目がいきがちになり、在宅生活の継続に必要な以前の暮らしていた頃の情報を、少しづつ忘れてしまうことがある。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

- 介護計画書作成時（3ヶ月に1回）、「以前の暮らし方」をアセスメントシートで確認し情報の把握に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 9 月 15 日 (17:10~18:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	4 人	3 人	11 人

前回の改善計画

- 利用者個々が暮らしている地域の資源等を一覧にして把握し、いつでも資源を使えるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
利用者個々が暮らしている地域の資源等をいつでも使えるよう、一覧表にした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	8			11/11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	6	4	1		11/11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	6	3		11/11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	3	6		11/11

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用開始前に自宅に訪問し生活スタイルや人間関係を本人や家族から聞き取りを行い把握している。地域の馴染みの商店へ買い物や食事、足湯や理容店の利用など、個々の外出支援を行っている。地域ボランティアの受け入れ、地域の高齢者施設との交流、事業所広報誌の配布など、積極的に地域との交流を図っている。自宅での暮らし方については、日々の会話や介護支援専門員の訪問等で家族から情報を得て把握に努めている。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

事業所が直接接していない時間に利用者がどのように過ごしているかの把握が不十分で、支援できていないこともある。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

介護支援専門員の訪問や送迎時等、本人や家族から自宅での過ごし方を伺い職員間で共有し、サービス内容の追加や変更等、支援に繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 9 月 15 日 (18:00~18:40)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	2 人	5 人	0 人	11 人

前回の改善計画

- 利用者個々が暮らしている地域資源を把握し、事業所と地域資源を活用し利用者を支援する。

前回の改善計画に対する取組み結果	
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域資源の把握は十分とは言えないが、必要と思われる方にはその地域の地域資源も利用してもらい、事業所と地域資源を利用し生活を支えていた。</li> </ul>	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	6	2	3		11/11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	7			11/11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	9	2			11/11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	9	1	1		11/11

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用者個々の身体状況や生活背景、本人を支えている家族の都合も考慮し、必要なサービスを適切に提供している。又、地域の掃除・傾聴ボランティア、配食弁当、ふれあい収集（ゴミ収集）など、地域の資源も活用し支援している。体調の変化が見られた際は、速やかに家族や個々の主治医、母体の協力医療機関と緊密な連絡をとり、適切な医療が受けられるよう支援している。家族や利用者の都合による急な「通い」「宿泊」「訪問」サービスの追加希望にも可能な限り柔軟に対応している。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 利用者は家族と同居されている方や近所に住まれている方が多く、家族の支援に頼みがちで地域資源を利用している方は少ない。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

- 利用者個々が暮らしている地域資源を利用者や家族等へ情報を提供し、事業所と地域資源を利用し生活を支援する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 9 月 15 日 (18:40~19:30)
6. 連携・協働	メンバー	7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	1人	5人	3人	11人

前回の改善計画

- 以前交流を行っていた幼稚園や小学校へ再度働き掛け、子供達と利用者が楽しく交流ができる機会を設ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 小学校や中学校に子供達と利用者が交流できるよう働き掛け、課外授業や職場体験にお越しいただき交流が図れた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	9		1	1	11/11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	7	1	2	1	11/11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	7	2	1	1	11/11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	3	4	4		11/11

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ケアプランの更新時はもちろん、利用者の状態変化時、福祉用具の貸与や変更等、適切に医療機関、訪問看護師、福祉用具専門相談員、理学療法士等と、担当者会議を設けている。町内の祭りで舞やお祓いをしてもらったり、子供会の資源回収にも協力している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域の主催する活動やイベントへ職員のみが参加することが多く、利用者と地域住民との交流が少ない。
- 昨年まで参加していた自治体等の会議に、業務の都合で参加できなかった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 地域の主催する活動やイベント、自治体等の会議には、職員と利用者が共に参加し、地域住民と面識を持ち事業所を知つもらう機会を設ける。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28 年 9 月 23 日 (17:10~17:40)
7. 運営	メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	3人	2人	2人	11人

前回の改善計画

- ・地域の方を対象にした認知症学習会の開催や定期的に地域を訪問し福祉の相談にのることで、事業所の力を活かした地域貢献を行い、地域との関係を築き上げる。
- ・運営推進会議が事業所の活動等の報告のみとならず、地域の活動や困りごとを会議参加者と話し合い信頼を得る。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・地域の方を対象にした学習会は行えなかつたが、地域の方が多数見学に来られ相談にのることができた。
- ・運営推進会議では地域の特色や活動等を知ることができ、行事にも参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	6	4	1		11/11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	9	1		1	11/11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	4		1	11/11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	5	2	1	11/11

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

職員の意見が運営に反映できるよう個人面談や月1回、事業所会議を設けている。利用者には関わりの中で要望等を聞き取り、その意見等を反映している。また、年2回、満足度調査を実施し提供するサービスにおいて不足点等を把握し、サービスの充実を図っている。家族には介護支援専門員の訪問時や、利用時の連絡帳、送迎時の職員との会話などを通じて意見を寄せてもらっている。受けた要望等は職員で話し合い柔軟に対応している。地域の防災（消火）訓練の場として事業所を開放し、地域の方々と一緒に取り組んだ。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域行事や事業所行事に互いが行き来し、事業所自体が地域の一員として交流はしているが、地域の方々への働き掛けが不十分のため、意見や要望等が少なく運営に反映できていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・地域の方を対象にした認知症学習会を開催し福祉の相談にのることで、事業所の力を活かした地域貢献を行い、地域との関係を築き上げる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 9 月 23 日 (17:40~18:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7 人	1 人	2 人	1 人	11 人

前回の改善計画

- 研修に参加していない職員へ伝達講習を実施し、職員個々、事業所全体の向上を目指す。

前回の改善計画に対する取組み結果
・様々な研修や学習会の伝達講習を行い、事業所としての課題、対策等を職員間で意見交換したり、日常のケアを振り返る機会が持てた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	7	2	1	11/11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	6	3		2	11/11
③	地域連絡会に参加していますか	7	1	1	2	11/11
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	6	5			11/11

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

事業所職員は毎月、法人研修に参加したり、併設施設合同の内部研修を企画・参加し職員として必要とされる知識や技術を身に付けています。又、介護福祉士・介護支援専門員の資格取得に向け、通信教育や実務者研修に参加している。各職員のレベルに合わせた地域密着型サービス管理者研修、計画作成担当者研修、新潟県小規模多機能型居宅介護事業者協議会が主催する各種研修にも参加している。定期開催している地域連絡会に参加している。介護事故が未然に回避できるようカンファレンス、研修を開催している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 年度初めに個別面談を実施し、その職員が資格取得やスキルアップのために必要な外部研修等を提案しているが、各職員に必要と思われる研修への参加者が複数重なり、全ての職員が参加できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- 各職員の介護経験年数やレベルに合わせた研修に、全ての職員が可能な限り参加できるよう調整する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 9 月 23 日 (18:30~19:20)
9. 人権・プライバシー	メンバー	7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	4人	人	人

前回の改善計画
・プライバシー保護に関する研修の継続。実際の事例を定期的に検討することで、本人や周りの方に配慮ができる環境を作る。
・下駄箱や荷物棚の名札は名字とし、必要以上の表示はしない。
前回の改善計画に対する取組み結果
・プライバシー保護に関する研修は実施しているが、事例を検討するまでに至らなかった。
・下駄箱等の名前は名字だけでは理解できない方もいるため、実施できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10	1			11/11
②	虐待は行われていない	10	1			11/11
③	プライバシーが守られている	6	4	1		11/11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8	1		2	11/11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	3			11/11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束や虐待については法人全体の研修、内部研修に参加し学んでいます。また、自宅での様子も見過ごされることがないよう注意を払い未然防止に努めています。新人職員へも入職時に拘束についての学習会を行い防止に努めています。個人情報の利用目的・方針については、契約時に本人や家族に書面で説明し了承を得てるとともに、個人情報にあたる書類は鍵の掛かる書棚で適切に管理しています。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・意思疎通の困難な利用者や耳の遠い利用者等のトイレの誘い方など職員同士互いに注意しあう事が欠け、周りの方への配慮が不足している場面がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・プライバシー保護に関する実際の事例を、毎月開催している事業所の会議で検討し、本人や周りの方に配慮ができる環境を作る。	